

令和5年度 森林環境譲与税の使途

(単位:千円)

事業名	事業費	財源内訳		事業内容	税導入の効果
		森林環境譲与税	その他		
森林経営管理事業	57,317	57,317	0	森林経営管理制度 ○森林の現況調査の実施(1,921.43ha) 意向調査実施区域の森林の現況調査を実施 ○意向調査の実施(583.39ha) 367名の森林所有者へ意向調査を実施 ○森林資源解析業務 前年度に行った、森林資源調査データの中から抽出した山林のスギ、ヒノキに関する詳細調査を行った	○森林経営管理法(森林経営管理制度)に基づく、森林所有者への意向調査のため本市民有林14,449haのうち、1,921.43haの森林の現況調査を実施し、367名(583.39ha)の森林所有者へ意向調査を実施した。 ○経営管理事業で1.37haの間伐、里山林整備事業で1.00haの除伐を実施し、森林の有する公益的機能の発揮につなげた。
				私有林整備 ○経営管理事業(1.37ha) 本市が森林所有者から委託を受けた森林の切捨間伐を実施 ○里山林整備事業(1.00ha) 人家裏の荒廃森林の除伐を実施	○自伐林家を育成するための研修会を実施し、今年度は初級編、中級・上級編合わせて15名が受講した。この研修を、今後の自伐林家活動につなげていきたい。 また、自伐林家育成研修受講者を含む自伐林家17名で組織する団体(ふじ山守塾)が行う事業を支援することで、担い手の育成・確保に努めた。
				担い手育成・確保 ○自伐林家育成研修(15名) 初級編(チェーンソーを使った伐倒研修)、中級・上級編(小型バックホーとフォワーダを使った集材搬出研修及びバックホーを使った作業道の補修研修)を実施 ○自伐林家・自伐型林業者に対する補助 ・自伐林家林業研修資格取得事業費補助金(補助率1/2以内) ・素材生産拡大推進事業費補助金(補助率4/10及び6/10以内) ・自伐型林業協議会助成金(補助率10/10以内) ○林業経営体に対する補助 ・スマート林業推進事業費補助金(補助率1/2以内) ・林業経営体経営効率化支援事業費補助金(補助率1/2以内、1林業経営体の上限額1,250,000円) ・林業経営体人材確保事業補助金(補助率1/4以内)	○市内林業経営体4者を対象に、林業経営体が行う人材育成や高性能林業機械等のリース料に対する補助金の交付や、ICT技術等の導入経費を助成し、スマート林業を推進することで、担い手の育成・確保と森林整備の加速化、施業の効率化・省力化、木材の素材生産の拡大を図った。 更に、森林整備を担うべき人材のために、林業経営体が負担する福利厚生費用の助成を行い、林業経営体の就労環境を整え、森林の整備を担うべき人材の確保につなげた。
				普及啓発 ○広報啓発 ・森林・林業への理解促進と人材確保のための普及啓発 動画を作成しCATVで放送する	○市内林業経営体4者の仕事内容等を紹介することで、森林・林業の現状や森林整備の必要性を市民に周知した。
出生児への誕生記念品寄贈事業	5,550	2,000	3,550	普及啓発 ○出生児への誕生記念品寄贈事業 ・出生児に対して、市産材で作成した誕生記念品を寄贈する	○佐賀市に生まれきた子どもを市全体で祝福し、育み・見守るという意味を込めて市産材を活用した木製玩具を寄贈し、市産木材や地場産品の良さを子育て世帯に伝えることができた。
森林環境譲与税基金積立金	9,125	9,097	28	今後の森林整備に充当するための積立	